

国内発生90例目 豚熱(CSF)

栃木県で患畜を確認！

<発生施設の概要>

90例目：栃木県栃木市/約1,100頭飼養

○疫学関連施設：栃木県芳賀町(1施設)

<経緯>

- ・ 栃木県は、2月15日、飼養豚に異状が見られる旨の通報を受け、当該農場に立ち入り、病性鑑定を実施。
- ・ 栃木県の検査により豚熱の疑いが生じたため、国の研究機関で精密検査を実施したところ、16日、豚熱の患畜であることが判明。

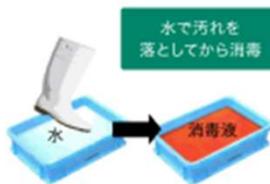
豚熱ワクチン接種農場における飼養衛生管理の重要性

- ワクチン接種をしても、①全ての豚が免疫を獲得できるわけではないこと、②全ての子豚に適切な時期にワクチン接種をすることは困難であることから、ワクチン接種農場においても免疫を獲得していない豚が存在。また、免疫を獲得していても、必ずしも感染を防ぐものではない。
- ワクチン接種農場においても、未だに豚熱発生が継続していることから、豚熱ウイルスの農場侵入防止のための飼養衛生管理の徹底及び豚に異状がみられた場合の早期通報が必要不可欠。
- ワクチン接種時期は、十分な免疫付与率が得られることや感染リスクが高いとされる離乳後の時期までに接種を終えること等を考慮し、接種時期を検討することが望ましい。

衛生管理を徹底しましょう！



関係者以外の農場への
立入を禁止



農場(畜舎)に出入りする際には、
消毒を実施



飼料に牛肉を含む又は
含む可能性がある場合は、
十分に加熱処理



野生動物侵入防止
(例: フェンス設置)



野生動物侵入防止
(例: ネット設置)



壁や金網の破損修繕



車両消毒

連絡先：山梨県東部家畜保健衛生所

電話：055-262-3166 FAX：055-262-3108

夜間・土日・休日の連絡先：090-5535-8005

土日・休日の連絡先：090-5544-7868